

県女第一期生より、皆実高校生に至る

120年の歴史に連なる者。

また今後、この同じ流れに連なる者、

手をつなぎ足音高く歩もう。

足音高く声を揃えて元気に歩もう。

我等は、皆実有朋会会員（38,333人）である。

歩もう、歩もう力強く！



No.84 2021(令和3).12.5

社会で活躍する人材の育成 皆実有朋会奨学財団の設立

設立の経緯

2021年3月25日

福屋千恵子さんから寄付の申し出

2021年7月25日

臨時正副会長会議で皆実有朋会奨学財団の
設立方針を決定

2021年8月21日

臨時常任幹事会・幹事会で一般財団法人皆
実有朋会奨学財団の設立と皆実有朋会同窓
会基金より出資金等320万円の支出を承認

2021年9月13日

一般財団法人皆実有朋会奨学財団設立登
記。手続きは永井幸治司法書士事務所（皆
実16期）

2022年5月頃

奨学金交付開始を目指す

今年も総会が中止となり、皆様と2年もお会いできま
せんでした。特に今年には学校創立120年、現在の校歌
ができて60年と、節目の年なので記念の総会にする予定
でした。恩師の先生方や同窓生の皆様との交流が出来な
かった事は残念でたまりません。
そんな中「後輩の育成に役立ててほしい」と同窓生の
方から高額な寄付金の申し出があり、一般財団法人皆実
有朋会奨学財団を設立しました。今は公益財団法人設立
の準備中です。
今後、広く同窓生からの寄付を募り、奨学財団の基金
の拡充に努めていきます。
これからも皆実高校の益々の発展と充実、同窓会の皆
様の健康と活躍をお祈り申し上げます。



皆実有朋会

会長 森田 健司（皆実16期）

会員の皆様いかがお過ごしで
しょうか。今まで見たこともない
景色に戸惑いと不安にかられる
日々の中、緊急事態宣言、まんえ
ん防止、無観客試合……そんな言
葉を聞きながらコロナウイルス感
染拡大が続きました。

設立への想い

「後輩たちの育成に役立ててほしい」と福屋千恵子さん
（皆実10期）から、高額寄付の申し出があり、皆実有朋会
では臨時正副会長会議、臨時常任幹事会・幹事会を開催し、
設立について議論を重ねました。結果、承認を経て、本
年9月13日「一般財団法人皆実有朋会奨学財団（理事長・
森田健司）」が設立されました。

高校卒業予定者を対象に令和4年度からの奨学金給付
を目指し、広島皆実高等学校と連絡を取り合い、各種準
備作業を行っております。

福屋さんは「社会で活躍する人材に対し学資面で支援
したい」「毎年1人ずつ新規に募集し、年間60万円、4年
間で240万円を支給したい」と考えておられ、現在、
10人分給付の計画です。また、奨学金支給に必要な各種
経費も提供されます。

財団は「皆実有朋会館」内に設置し、業務は皆実有朋
会事務局へ委託します。



8月21日 臨時常任幹事会・幹事会開催